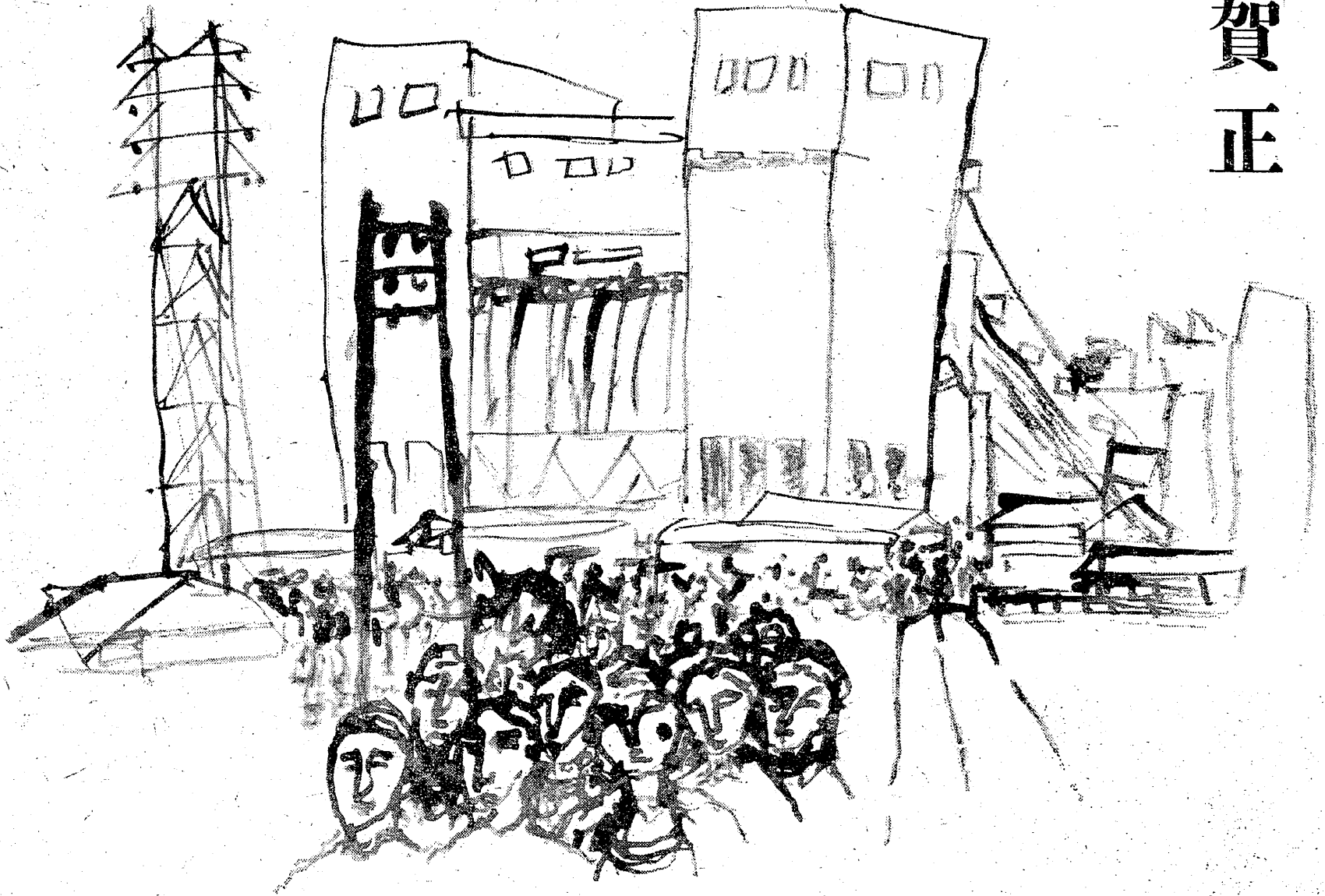


# 賀正



憎しみの火よ、燃えつくせ。労働者の出発に向かって！

(60年闘争。10万人の労働者がホッパーを包囲。作—姉川良男・港務指導部所属)



発行所  
三池炭鉱労組  
大牟田市不知火町2  
電話 ③3033番  
③3034番  
編集兼  
発行人 山下 開  
半年間600円 送料共

## 新年特集号

組合員・家族、それに全国のC  
O 患守るる会員のみなさん、明  
けましておめでとうございませう。  
さあ、十二年をしっかりと手をこ  
り合ひ、前進しましょう！

## 変貌



### Tさんが去る

去年の夏の台風で  
むしりとられたままの 屋根瓦  
背丈ほどの枯ススキや  
のびはじめた雑草が  
辺りをおおう  
前の家も空屋  
うしろの家も空屋  
その数 二百  
打ちつけられた破れ戸の あいだから  
野犬が 出没する

### 組夫の葬儀

今年に入つて  
この社宅で 二人の組夫の葬儀があった  
坑内で うち殺された  
そのうちのみで  
通夜に運ぶ足も 重たかった  
おなじ 炭鉱労働者だというのに  
下請の 孫請の  
やまから やまへ 移りすんだなかま  
そこには  
鉱業所長の 花輪もなく  
社葬もなかった

### 分裂

三池のたたかいで 分裂し  
たたかいの道を選ぶ者と  
そうでないもの  
その心は ひとつなのに  
へドの出る 高温高湿の 穴の中で  
炭塵にまみれ  
炭壁をくずす  
その仕事は 一様なのに  
今なお  
知事の 市長の 議員の  
選挙では 革新と保守に 分たれる

### 変貌

十年前  
局地戦の  
シンボルとなった  
三池炭産出のための  
原料炭産出のための  
巨大な 選炭機になったように  
この社宅の一角を 囲んで  
炭鉱資本の手になる  
ゴルフ場が拡張され  
白亜のホテルが  
夜目にもあざやかなシンボル・タワーが  
現われた

やがて  
東洋一の遊園地の完成を めざし  
この社宅の  
とろかわしが うわまされる  
この 見事な  
変貌ぶり  
この やまを  
この 社宅を  
おれたちの おれの  
生きて証として  
みつめる